

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)

【公開番号】特開 2003-238646 (P2003-238646A)

【公開日】平成 15 年 8 月 27 日 (2003.8.27)

【出願番号】特願 2002-39967 (P2002-39967)

【国際特許分類第 7 版】

C 0 8 G 18/62

C 0 8 L 75/04

C 0 8 L 101/02

C 0 9 D 5/00

C 0 9 D 175/04

C 0 9 J 175/04

【F I】

C 0 8 G 18/62

C 0 8 L 75/04

C 0 8 L 101/02

C 0 9 D 5/00

Z

C 0 9 D 175/04

C 0 9 J 175/04

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリイソシアネート (A) と、  
ノニオン性基を含有するビニル系重合体 (B) 及びイソシアネート基と反応し得る活性水  
素含有基を有する化合物 (C) の混合物とを、  
混合し反応させることを特徴とする、水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項 2】

イソシアネート基と反応し得る活性水素含有基を有する化合物 (C) を主成分とする有  
機溶剤中において、ノニオン性基を含有するビニル系単量体を含むビニル系単量体混合物  
を重合させ、得られたノニオン性基を含有するビニル系重合体 (B) を含む溶液とポリイ  
ソシアネート (A) とを混合し反応させることを特徴とする、水分散性ポリイソシアネー  
ト組成物の製造方法。

【請求項 3】

ポリイソシアネート (A) とビニル系重合体 (B) の比率が重量比で (A) / (B) =  
30 ~ 95 / 70 ~ 5 である、請求項 1 又は 2 に記載の水分散性ポリイソシアネート組成  
物の製造方法。

【請求項 4】

ビニル系重合体 (B) と化合物 (C) との混合物におけるそれぞれの組成比が、重量換  
算で (B) / (C) = 10 / (1 ~ 10) の範囲である、請求項 1 に記載の水分散ポリイ  
ソシアネートの製造方法。

【請求項 5】

ポリイソシアネート（Ａ）と混合する前のノニオン性基を含有するビニル系重合体（Ｂ）を含む溶液における、ビニル系重合体（Ｂ）と化合物（Ｃ）の組成比が、重量換算で（Ｂ）／（Ｃ）＝ $\frac{10}{(1 \sim 10)}$ の範囲である、請求項２に記載の水分散性ポリイソシアネートの製造方法。

【請求項６】

前記ビニル系重合体（Ｂ）が、総炭素原子数が４以上である疎水性基を含有するものである、請求項１又は２に記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項７】

前記ビニル系重合体（Ｂ）が、活性水素含有基を含有するものである、請求項１又は２に記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項８】

活性水素含有基が、水酸基、カルボキシル基、アミノ基、及び活性メチレン基よりなる群から選ばれる少なくとも１種の基である、請求項６に記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項９】

前記ビニル系重合体（Ｂ）のノニオン性基が、末端がアルコキシ基で封鎖されたポリオキシエチレン基である、請求項１又は２に記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項１０】

前記化合物（Ｃ）の活性水素含有基が、水酸基、カルボキシル基、アミノ基、及び活性メチレン基よりなる群から選ばれる少なくとも１種の基である、請求項１又は２に記載の水分散性ポリイソシアネート組成物の製造方法。

【請求項１１】

活性水素含有基を有する水性樹脂（Ｄ）と請求項１～１０いずれかに記載の製造方法により得られる水分散性ポリイソシアネート組成物を含んでなる水性硬化性組成物。

【請求項１２】

請求項１～１０いずれかに記載の製造方法により得られる水分散性ポリイソシアネート組成物と水を含んでなる水性硬化性組成物。